

おそらく 月刊 mmdadas ママダス

あなたの会社やお店オリジナルの photo カード、作ります。 - PR -

編集室 ☎092 (525) 6866
福岡市中央区小笹4-4-10-202 メニィデイズ内
manydays@sky.plala.or.jp

第5号

2010年5月大吉日発行

ごあいさつ

全国がフィールド！特に九州・沖縄は強い！！福岡でフォトグラファー、ライター、ディレクターのひとり三役をやって20年の間々田です。わが事務所のニュースレターをご縁があった方にお届けしておりますが、ようやく第5号の発行です。ところで、前号で書いた公私にわたるいろいろのうちひとつに義母の急逝がありました。意外に大変だったのが遺品整理。5年ほど前に亡くなった義父の遺品もあり、なにを残しなにを処分するかにかかっていたんですね。で、あらかた仕分けして処分することにしたのですが、私が会員になっている福岡県中小企業家同友会の会員に「売れるものは、ネットで売りますよ」という方がいらっちゃって、おお、これは渡りに船。しかも、この方がやはり同じ会員仲間の運送業者さんとコラボされていて不要品はその方が処分することになっています。さっそく利用させていただきましたが、途方にふれていたのでもっと大助かり。そして、この事業、これからどんどん伸びると確信した次第です。



◆ツルとかつどん◆

高校2年生と中学2年生。
わが家の二人娘の日常です。

今回は下の娘かつどんの話です。ソフトバンクホークスファンだということは以前お伝えしましたが、いよいよ熱を帯びてきて、ぬあんと宮崎キャンプを見に行きたいと言い出して付き合わされるハメに。で、キャンプ地である生目の杜運動公園周辺の道路は大勢のファンの車で早朝から混むと聞いていたので、深夜1時に家を出発。5時前に着いて車中で仮眠することにしたのですが、駐車場にはすでに同好の士の車、数十台停まっていて、びっくりしたなー、もうー(このギャグ、知ってる？ 覚えてる?)。でも、行ってよかった。あっ、松中、おっ、摂津だ、杉内もいる、和田も！って当たり前田のクラッカーでしょ(知ってる?)、キャンプなんだからさ。しかもけっこう近くで見ることができて、オイオイ、私もけっこうミーハーしちまって。うれしかったのは、かつどんが小久保キャプテンからサイン入りボールをプレゼントしていただき、握手までしてもらったこと。並べばもらえるというファンサービスだったのですけどね(笑)。でもね、長蛇の列だったにもかかわらず、小久保選手は一人ひとりの目をしっかり見て握手をし、声をかけていたことが印象的で、私、ファンになりましたよ、キャプテンの。そして、とうとうかつどんはブログまで始めてしまいました。オヤジ、完全に負けてます、その行動力に。親バカと言われまじうが、よかったらアクセスしてみてください。
<http://ameblo.jp/udonramen/entry-10511017405.html>

今月の Oh! しごと

3月、4月と続けて沖縄に行ってきた。3月はJAFMATEPで、4月は日本大学校友会誌の取材だったのですが、またまたいろいろの出会いがあったのがうれしかったですね。地元の方の案内で行った居酒屋でいつの間にか始まった話と踊り、おでん屋で知り合った有名な写真家、垂見健吾さん、同じくたまたま知り合った牧志公設市場の上原ミート3姉妹。取材物ってこういうことの連続だから好き。人に限らず、風景もそうです。例えば佐賀空港周辺。佐賀県フィルムコミッション(アクセシビリティ)を覗いてください。トップページのフラッシュ部分とM田ロケハン特集というコーナーを私が担当)からの仕事を伝えたので、空港周辺の魅力を伝える写真と文をとのオーダーを聞いた時、えっ、あんな所なんもなかるうと思つたものの、とにかく行って見たら、最初はやはり呆然となるわけです。でもね、フアインダーを覗きながらしばらく現地に身を置いてみると、思つてもいなかった



右は佐賀空港近くの光景。ほんとなんにもない。上は佐賀の六角川河口。



上の写真2点は那覇の栄町にある居酒屋。おやしさんが三線弾きで店はいつの間にかライブハウス状態に。右は「おでん東大」で出会った南方写真師・垂見健吾さんと東京から遊びに来ていた高橋美穂さん。垂見さんは椎名誠さんとの交流も長く、確か浮き球ベースボールのメンバーだったような(なにしろ、飲んだくれですから、記憶があいまいで。違っていたらすいません)

何かが見えてくるんです。鉄道写真も同じ。ネットで有名撮影地を探して行くでも撮れることがわかる。なぜ、ネットの撮り鉄写真はあんな同じなのかわかりません。というわけで、今号は裏面を写真中心で構成してみました。



4月に取材させていただいた沖縄ボクシング界の父、金城先生。先生のもとから具志堅用高さんをはじめ、世界チャンプが5人誕生していますが、話をうかがうとご自身はあくまでもアマチュアの強い選手を育てたかっただけだとか。取材後、ご自宅まで遅くまでお酒をいただきました。ありがとうございました。

編集後記

やっと第5号をお届けできました。霧島もそうでしたが、なぜか仕事で訪れる地は続きすぎですね。沖縄はかなり無沙汰だったのに、2か月続けて行くことになって、あまりの解放感に、現地で髪までカットしちゃいました。でも、ちょっと悩みが、言い訳をどうしようかと、というのもこの十年ずっと同じ床屋さんをお願いしていたもので、こういう場合、みなさんどうします？ 素知らぬ顔して、また行けるかな。



高知での宴のあとに、地元の方のおすそめうどん屋さんをシメとしてハンゴ。1軒目もめっちゃうまかったのですね、2軒目も高知でうどんを食ったので、翌日、福岡まで完全。ちなみにこの2軒目、屋台なんです。

上原ミートの3姉妹。右のコが末っ子で、ヒロちゃんです。真ん中が次女のユカちゃん。左が長女のリナちゃん。牧志公設市場に行ったら、ぜひ、寄ってね。

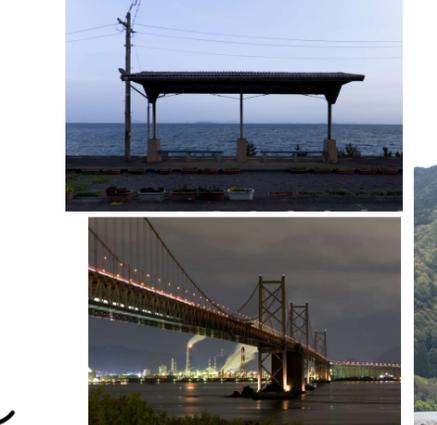
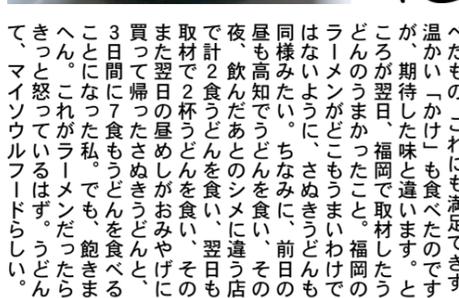


その不思議な丸山さんが公設市場で親しくなった上原ミート3姉妹と従業員のみなさん。なぜか酒宴に参加させていただき乾杯に。で、翌日、おみやげに沖縄のブランド豚、あぐ一豚を上原ミートで購入。トンカツにするつもりがステーキにしたんですが、これがまいう〜。ジュシーで味わい深い。沖縄に行かれたらぜひ上原ミートに寄ってください。福岡の愛なおやしから聞いてきた、あるいは本紙を持参すればちょっとしたサービスがあるかもって、勝手に決めています。ヒロちゃん、よろしく。

四国へついで



右のうどんは本場香川で食べたもの。実はこの前に一食、食べているのですが、再度違う店で食べたのも、これにも満足できず、温かい「かけ」も食べたのですが、期待した味と違います。ところが翌日、福岡で取材したうどん屋さんで、福岡のラーメンがどこのうまいわけでもないように、さぬきうどんも同様みたい。ちなみに、前日の夜も高知でうどんを食ったので、計2食うどんを食った。翌日も取材で2杯うどんを食った。そのまた翌日の昼めしがおみやげに買った7食もうどんを食べることに。これがラーメンだったから、マイソウルフードらしい。



上の4点の写真は密かなファンもいる私の鉄写。仕事の合間に撮った。高知大学前の二車線しかない町中を通る様子です。その左は「青春18きっぷ」のポスターやフリーランの寅をはじめ、映画やテレビドラマに使われた下灘駅。右下は四万十川と予土線(画面の右の方に車両が)。その左は瀬戸中央大橋。画面左の橋の下を列車が通過中です。